



住みなれたまちで

社会福祉法人 すこやか福祉会
株式会社 ファミリーケア
2014年5月1日 第29号
〈4月・7月・10月・1月 年4回発行〉

2014年度新卒介護職員 13名入社しました



時代のモデルとなる事業所づくりと経営改善をめざして

〈社会福祉法人すこやか福祉会 2014年度事業活動方針抜粋〉

～制度改悪が企図される情勢の中で、時代のモデルとなる事業所をめざして～

1、需要増に対応するための新規開設・拡充と新たな展開が必要

- 待機児童解消に向けた取り組みの追求と八潮かえで保育園の安定的運営
 - ・八潮かえで保育園の運営安定化への取り組み
 - ・社会問題化している待機児童の解消に向けた取り組み（中長期的展望での新園開設）
- 私たちがめざす「地域包括ケア」を進めるための新たな事業の検討
 - ・24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護看護の追求と複合型サービスの展開
 - ・医療ニーズや認知症ケアに対応した展開を医療との連携で
 - ・若年性認知症支援モデル事業への挑戦：専門デイによる生きがい・就労支援など
 - ・日常生活支援総合事業の検討

- 中・長期視点を持った事業計画策定の取り組み：2025年を見据えた中・長期計画
 - ・金のあるなしで差別されない私たちがめざすべき「地域包括ケア」を
 - ・老朽化した施設の修繕・改築・移転計画の検討
 - ・やすらぎの郷居住環境改善の検討：ユニット型への転換等（中長期的展望）

2、「住みなれたまちで」の理念を追求するために

- 東京で2025年には現在より1.5倍化する高齢者等の新しいすまいづくりへの挑戦
 - ・低所得者向けサービス付き高齢者向け賃貸住宅の開設
 - ・「すまい事業部」設置と住宅事業の統一管理
- 友の会等と協力共同した活動による地域支援事業の検討
 - ・地域交流支援サロン事業・配食事業の検討

3、事業の成否がかかる人材の確保と育成

- 離職を生まない定着対策（やりがい、教育研修、職場環境づくり、仲間づくり）
 - ・採用の困難さは重大な事態：基本は離職させない職場づくり
 - ・綱領を実践する職員の養成と職場づくりをめざして全日本民医連教育活動指針・キャリアパス作成指針（案）の学習と実践
 - ・教育研修制度の充実
- 後継者養成 新たな世代・人材にバトンを渡す取り組み
 - ・経験が少ないまま管理を担わなければならない実態の改善と管理者養成
 - ・世代交代による管理者後継者への引継ぎと教育
- 職員採用と常勤登用
 - ・新卒対策、中途採用にむけた具体的方針の確定と非常勤職員の常勤登用への対応
 - ・初任者研修の実施検討

- 深刻な待機児童問題など、この間行なわれてきている「公的責任後退」阻止の運動を
 - ・首都圏を中心に、働く母親が急増し、待機児童が増大→待機ゼロの運動を
 - ・認可保育所の増設にむけた自治体への働きかけを旺盛に展開
- よりよい介護・福祉を求める地域の運動の「架け橋」に
 - ・ケアワーカー部会など多くの職員の参加で主体的に運動を進める



経営基盤の強化・改善は喫緊の課題

【予算編制にあたっての2014年度重点課題】

- ① 人件費率 75% (2013年度 76.9%) をめざす：人件費+引当金（国庫補助金取崩額除く比率）
- ② 選ばれる事業所・施設を実現し、収入増 2%
- ③ 離職率 10%以下を実現し、安定的な職場運営を
- ④ 経営改善シートの活用で、可能な限りの支出減対策に取り組む

4、制度改悪や民間営利企業との競争→収益低下への対応

- 医療・福祉・介護の共同体である協議会の強みを発揮した有機的連携
 - ・必要であれば、合同・再編を含めた検討や既設の事業から転換の可能性の追求

5、地域や医療との連携強化とすこやか福祉会を支援する会の活動をより活発に

- 地域の中で私たちの存在をどうアピールできるか
 - ・共同組織や医療機関・地域・職能団体などとのかわりと連携
- 後援組織「すこやか福祉会を支援する会」との協力共同の取り組み
 - ・主催事業・寄附金募集・会員拡大に協力して取り組む（職員の会員組織が課題）

6、私たち自らが主体となって、社会保障解体への動きを阻止し、拡充に向けた運動を

- 常に運動を進めていかない限り、改悪は止まらない
 - ・介護・保育・福祉などの社会保障をめぐる情勢の学習をすべての職員で
 - ・改善を求める声を地域に大きく広げる運動の先頭に
 - ・国と自治体に対して、「提案型」の働きかけ





こばとの森保育園は1998年4月に社会福祉法人すこやか福祉会の最初の事業所として、法人認可と同時に開設しました。そして、2004年に葛飾区から金町学童保育クラブの民営化を受託。その後、2005年つばさ学童保育クラブ、2008年はやぶさ学童保育クラブ、2010年東金町小ひよどり学童保育クラブを開設しました。最近では、2013年4月に八潮かえで保育園を埼玉県八潮市に開設することとなりました。以上の施設を総称して保育事業部と呼んでいます。

2014年度は保育事業部にとっても、児童福祉法にとっても大きな変化の年となります。

《こばとの森保育園 園長交代のお知らせ》

こばとの森保育園では園長の交代がありました。こばとの森保育園の前身でもあった東金町保育園より勤めていた稲尾園長から、松岡園長にバトンが引き継がれました。松岡園長はこれまで副園長として稲尾園長を支えていて、園児や保護者、職員からも信頼を集めています。これまでの経験を十分に発揮して、保育事業部の運営をみんなで支えていきたいと思えます。



《2年目を迎えた八潮かえで保育園》

八潮かえで保育園は開設2年目を迎える年となります。今年は23名の新入園児を迎えました。一時保育の需要もあり、八潮地域での保育ニーズが高まってきていることを感じます。昨年は八潮市に呼びかけ私立園長会を発足することができました。父母会とも協力して地域の声や保育園が抱える問題等を伝えながら、よりよい保育環境が整うようにしていきたいと思えます。

《金町学童保育クラブの建て替え》

学童保育クラブでは、金町学童保育クラブの建て替えがあります。今までの施設は建設から35年以上経過しており耐震検査も行えないほど老朽化しているため、葛飾区との協議を進めてきました。その結果、今年度建て替えることとなりました。学童保育クラブでは障がい児の受け入れも多く行っているためバリアフリーとなっているほか、児童室は個別に対応できる用にフレキシブルな活用ができる設計となっています。

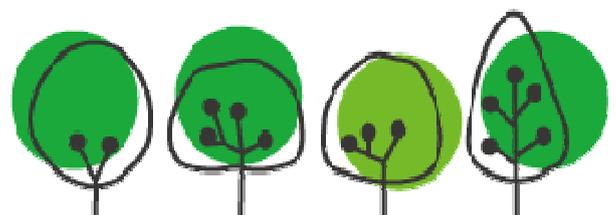
保育事業部では今後の事業展開として民営化の受託を模索しながら、より良い人材の確保、育成にも力を入れていきたいと考えています。



《改正児童福祉法施行へ向けて》

2015年度は改正児童福祉法が施行されるため、今年度の行政への働きかけが大事な年になります。現在は各市区町村で「子ども・子育て会議」が開催され新制度での施設や事業の認可基準等が検討されています。本来は国の基準に従い保育が保障されるべきですが、新制度では自治体間で格差が生じることとなります。市区町村によって低い基準が設定されないように自治体に声を挙げていく必要があります。少なくとも現行の保育所最低基準以上の条件が保障されるよう、要求して行きたいと思えます。他にも公費が子どもの為に使われない、保育料が高くなる、さらには追加徴収・上乘せ徴収、施設整備は事業者任せ等が懸念されます。子ども達の保育環境の整備、保育水準の向上に公費が使われるように求めたいと思っています。

こばとの森保育園 園長 松岡愛子
保育事業部 事務長 村井重士



八潮かえで 保育園

カッパ『きゅうべいさん』 との取り組み

《きゅうべいさんとの出会い》

子どもたちが大好きな絵本のひとつに『でた!カッパおやじ』という絵本があります。何度も読んでいたうちに、「カッパおやじ来ないのかな〜?」なんて声が子どもたちから聞こえてくるようになりました。

かえで保育園では、毎日のように近所の公園へ散歩に出掛けています。「カッパおやじに、会ってみたいなあ〜」といった気持ちが、子どもたちの中で強くなっていったある日、出掛けて行った先の公園で、カッパの手のような形の葉っぱを発見した子どもたち。「カッパおやじの手の葉っぱだ!」と大騒ぎ。数日後、『カッパの存在』に気づいた子どもたちへ、『多峰主山の雨乞い池に住む、カッパのきゅうべいさん』から手紙が届きました。この日から、子どもたちときゅうべいさんとの、お手紙のやりとりが始まりました。

お手紙、みつけたよ!



10月に出掛けた遠出散歩では、きゅうべいさんから公園の地図が届き、クイズが用意されました。『カッパと友だちになるために』公園の中の林をみんなで探検しながら、クイズを解いていきました。

きゅうべいさんの存在に、「会ってみたいなあ…でも、怖いなあ…」といったドキドキの気持ちでいっぱいの子もたち。しかし、『お供え物、美味しかったよ』『重いリュックを背負って、しっかり歩いていたな!』と、きゅうべいさんから届くお手紙には、いつも温かい言葉が書かれていました。

そして、子どもたちの中に、『きゅうべいさんが、いつも近くで見守ってくれている』といった気持ちも強くなっていきました。



林の中を探検だ!

《きゅうべいさんと過ごした日々》

『雨が降る日は、きゅうべいさんがやってくる!』と、子どもたち。ベランダに出て『きゅうべいさんの足跡探し』や『きゅうべいさんからのお手紙探し』に夢中になっていました。

公園で枯れ葉がたくさん落ちていると「きゅうべいさんが、たくさん風を吹かせたから、落ち葉がいっぱいになったんだね」と言って、落ち葉集めを楽しみ、柿の実が落ちているのを見つけ「きゅうべいさん、また、柿食べかけたよ。ぼくたちが来たのが見えて、慌てて隠れたんだな」と言ったり、「きゅうべいさん、どんぐり好きだからいっぱい集めようね!」と、どんぐり拾いに夢中になったり、秋はきゅうべいさんと共に過ごした子どもたちでした。



落ち葉集め

《きゅうべいさんからのプレゼント》

12月の遠出散歩では、『冬ごもり』に入るというきゅうべいさんからの手紙を受け取り、少し寂しそうな子どもたちでしたが、「暖かくなったら、またきゅうべいさんに会えるよね!」と期待しながら、寒い冬も楽しく過ごした子どもたち。

そして、春の訪れが感じられるようになった3月、久しぶりに、きゅうべいさんから手紙とプレゼントのプレスレットが届きました。これには子どもたちも大喜びで、毎日のように腕につけてくる子どもが何人もいました。



『カッパ』という不思議な存在を身近に感じながら、期待を持ったり頑張ったり、時には励まされたり…気持ちを揺れ動かしながら過ごすことのできた日々でした。

八潮かえで保育園 吉澤 木綿子

寄付の御礼

社会福祉法人 すこやか福祉会

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援に感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。心からお礼申し上げます。

● すこやか福祉会 2013 年度寄付金収入総額 7,896,477 円

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきます。

高齢になっても、障がいがあっても、安心して住みなれた地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けられること」ができる介護保障の実現のために、役職員一同、これからも奮闘していく所存です。どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます、お礼にかえさせていただきます。

すこやか福祉会を支援する会のホームページが開設しました。最新のイベント情報など随時更新してまいりますので、是非ご覧下さい。

支援する会HP <http://sukoyaka-shien.jp>

すこやか福祉会を支援する会

検索

「すこやか福祉会を支援する会」にご入会お願いします

- ① 「やすらぎの郷チャリティバザー」
- ② 「柴又花火観覧のつどい」
- ③ 「若葉コンサート」などの主催事業とすこやか福祉会や東都保健医療福祉協議会の各種行事に参加して、法人を支援しています。

年会費 「1,000 円」

すこやか福祉会を支援する会への入会方法

支援する会に入会ご希望の方は、下記までご連絡願います。申込書及び郵便振替用紙を送らせていただきます。また、ご質問などございましたらご連絡ください。
連絡先 TEL 03(5648)8250 やすらぎの郷
TEL 070(5558)8327 町田

今年もやります！！



毎年恒例の【葛飾やすらぎの郷バザー】の名称を【すこやか福祉会 バザー】に変え、開催します。

日時：2014年5月25日（日曜日）
11時～14時 【雨天決行】

衣類・雑貨・食器などの掘り出し物だけでなく、手作りパン・野点コーナー・やきそば・豚汁・フランクフルトなど食べ物メニューも盛りたくさん！専門課による介護相談・入所相談も受け付けます。

皆様のお越しをお待ちしております！！

- 当日は室内履をご用意下さい
- 特別養護老人ホーム葛飾やすらぎの郷
- 住所 葛飾区新宿 3-4-10
- TEL 03-5648-8250 実行委員会：安部

すこやか福祉会を支援する会 主催



第3回

文化祭

開催
決定

アトリエ大賞改め、「文化祭」が今年度も秋に開催されることが決まりました。

受賞者には豪華景品を用意させていただきます。詳細は次号でお知らせ致します。みなさま、じわじわと作品を温めておいて下さいね!!

前回の最優秀賞



デイサービスセンター 采女の里 『四季』



とつげき☆レポート

あんな話・こんな話・しごとの話

今回は、昨年 10 月にやすらぎの郷の施設長となった、新井敦子施設長にお話を伺いました。

瀧澤 自己紹介をお願いします。

新井 生まれは長野県です。名古屋の大学に進学し、民医連との出会いは就職の時でした。芝病院で医療ソーシャルワーカー(以下、MSW)として就職しました。当時、芝病院は労災職業病に関する東京民医連のセンターでスチュワーデスさんの腰痛症だとか…様々な相談を受けましたね。芝病院で5年勤めました。

瀧澤 協議会との出会いや経歴を教えてください。

新井 芝病院を辞めた後、大学時代のゼミの先生をお手伝いしたことがきっかけです。当時、ゼミの先生が柳原病院と連携して在宅介護が成立する条件の調査を千住地域で実施したんです。翌年、柳原病院のMSWに空きがでて就職しました。在宅関係の業務に旺盛に取り組み、北欧に研修に行ったり、在宅介護支援センターの立ち上げにも関わりました。老人保健施設(以下、老健)千寿の郷の開設時には、ケアワーカーとして6ヶ月従事しました。

その後、在宅介護支援センターと老健両方に関わり、介護保険制度の開始後はケアマネジャーもやりました。老健の事務長、施設長を経験後、2004年11月からはみさと健和病院の相談室でMSWとして働き、急性期病院を経験しました。

2013年6月に、やすらぎの郷に来たんです。

瀧澤 すこやか福祉会との関わりは？

新井 実は、浅からぬご縁があるんです!!義理の母が2006年からデイサービスセンターかなまちや、訪問介護事業所のケアステーションみさとやファミリーケア水元公園を利用していました。やすらぎの郷もショートステイで使わせて頂きました。ご飯を食べていた要介護5の利用者でしたので、優秀だったと思いますよ(笑)

瀧澤 医療と介護、両方をご経験されて感じる違いはありますか?共通点はありますか?



新井施設長

新井

簡単に言えば、「介護職員は優しい」と思います。特に病院の看護職員と比べて(笑)挨拶をきちんとして下さるし、言葉づかいも丁寧だし。(そういうところを)本当に大切に

て欲しいなと思います。

共通しているのは「本人がどう感じるか?」ということを大切にしているところだと思います。それは、医療でも介護でも同じだし、個人を尊重する日本国憲法とも同じですね。

瀧澤 今年のやすらぎの郷の方針を教えてください。

新井 利用者さんが重介護の中で、職員みんな頑張っています。その中で、今まさにケアを振り返る時機に来ていると思うんですね。

福祉用具が揃っているなど、介護の仕事を行なう環境面は整っていると思います。その中でもアクシデントが起きる。また、職員同士が「仲間に迷惑をかけないように」と時間内に業務を終わらせようとしている。果たしてそれが良いのか、考える時機に来ているんだと思います。

今年のやすらぎは「基本を見直す」がテーマです。また、行事も地域との連携や良い点は大事にしつつ、重介護の利用者や家族とも接点を持てるようなかたちを検討したいですね。

瀧澤 プライベートでは、お友達とどんなお話をなさいますか?

新井 親の介護、子どものこと、そして何より自分の体のこと(笑)それに尽きます!!体のことは盛り上がりますよ~(笑)

子どもは2人いて、上の子は理学療法士です。下の子は…趣味が高じてダイビングのインストラクターをはじめました。子供が働くことは、嬉しいと同時にハラハラドキドキですね。



瀧澤 新卒職員に向けて、エールをお願いします。
 新井 一番は勉強をして欲しいということです。とにかく今が、最も吸収できる時です。本を読むことを大事にして欲しいです。私も仏教や仏像の勉強を始めました。深くて深くて、修行が足りません。

✿ ◆ インタビューを終えて ◆ ✿

お話を伺い、新井施設長は話題の「引き出し」が多い方だと感じました。自然体の中にも凛とした強さをお持ちの、新井施設長。やすらぎの郷に行った際は、ぜひ皆さんも直接お話ししてみてください。新井施設長、どうもありがとうございました。

インタビュアー 事務局 瀧澤優子

利用者さん登場

特別養護老人ホーム 葛飾やすらぎの郷
 中道 ノブ さん



やすらぎの郷に入所されて、早半年が経つ中道さん。

やすらぎに入所する前は、民謡のサークルで歌を歌ったりゲートボールに参加されていたり、活動的に過ごされていたそうです。



民謡は 30 年、ゲートボールは 15 年続けてこられたそうで、とても熱心に取り組まれていたことがわかります。人とお話しをするのが大好きで、自分から積極的に関わり、お話しをすることが多かったそうです。そのため友人も多く、入所した今も「ノブさんは元気にしてる？」とご家族に声がかかることもしばしばあるそうです。

入所されてからは、テレビを見たり体操に参加されたり、同じ場所でご飯を食べている他の利用者とお話しされたり、日々マイペースに過ごされています。民謡を歌っていた経験があるということもあり、歌を歌ってくださることもあります。中道さんの担当である門馬職員の歌を作って歌って下さることもあったそうです。



旦那さんの食事

そして毎日、夕方になると旦那さんがいらっしゃいます。来るのを楽しみにされていて、旦那さんがいらっしゃると笑顔で話しをされています。

この間も、旦那さんが持ってきて下さった桜を見て嬉しそうにされていました。居室には旦那さんと一緒に写っている写真も飾ってあり、見ていてとても微笑ましいです。

冗談交じりでニコニコ話される中道さんとお話しをしていると気持ちがほっと和みます。

特別養護老人ホーム 葛飾やすらぎの郷
 二宮 靖明

ちよつと一枚
 内定者の集い
 オフショット

ちよつと一枚
 グループホーム青戸
 開いごとは..?

福祉系2014年4月新卒 内定者の集い

ケアワーカー学生支援室



《距離が縮まった！内定者の集い》

2014年3月8日(土)、「2014年度 新卒入職者・内定者の集い」を、千住介護福祉専門学校の5階講堂で行いました。今回は、12月に引続き2回目。内定者合計14名のうち、参加者は12名でした。前回参加した人だけでなく、今回初めて参加した内定者も2名いました。前回の集いはどの内定者も初めて会うということで、お互いを知り交流してもらうことがメインでした。

今回のメインは、職場の紹介。介護職として働き始めて1年が経つ先輩職員が中心となり、介護の現場の様子を紹介しました。具体的には、自分が入社する時に不安を感じていたこと、その不安が職場の中で少しずつ解消されていること、また、働き始めて新たに知った介護の魅力など、具体例をまじえながら内定者にお話しました。

どの職員の話にも共通して出ていたのが、「職場はチームワークが良い」こと、そして、「同期の職員と、悩みを打ち明けあったり励ましあったりしている」ことでした。



職場紹介の後、内定者からは個別に質問が出て先輩職員が答える場面もありました。

参加した内定者からは「実際これから一緒に働く先輩と会えて、良かった」「不安もあるけれど、同期の人と一緒にがんばっていききたい」といった感想をお寄せ頂きました。内定者と、先輩職員や職場の距離が縮まった、良い集いだったと思います。

クイズ☆☆☆

今年4月1日より、消費税が5%から8%に替わりました。

「なんか上乘せされている感じがするね。」とは消費税に関する職員さんの感想です。

財務省は昨年末、約4年ぶりに一般流通向けの1円硬貨製造再開、3月までに約2600万枚を製造し、2014年度には約1億6000万枚を製造するとか…さて、問題です。

『1円玉の裏側には、樹木のイラストが描かれています。それは次のうちどれでしょうか?』

1. 枝垂れ桜
2. 蝉梅
3. 青竹
4. 若木



【クイズ応募のきまり】

- ◆ ハガキまたはFAXで
《氏名・住所・広報誌の感想を明記》
- ◆ 商品：抽選でクオ・カードを贈呈
- ◆ 締切：2014年6月30日(必着)
- ◆ 答え・当選者発表：次号紙面にて

ご応募お待ちしております!



【前回の答え】

「おもてなし」「倍返し」「今でしょ」「じえじえじえ」
原様・渡辺様おめでとうございます!

〒120-0023 足立区千住曙町4-16
「すこやか福祉会 事務局 クイズ係り」
FAX: 03-5813-9252



更新しました!

本部事務局 〒120-0023 東京都足立区千住曙町4-16
TEL 03-5813-9251 FAX 03-5813-9252
URL すこやか福祉会 <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>
URL ファミリーケア <http://www.family-care.co.jp>
Facebook <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>



今年もまた新卒職員が仲間入りしました。はじめて社会人になったときのあの気持ち…。不安と期待と…。なんだっけ。遠い記憶を呼び覚まして、あのころの自分が望んだような先輩職員になれるよう、こちらを気を引き締めて頑張ります。